

ようこそ ほとめきのまち、久留米へ。

「ほとめき」は、久留米の方言で「おもてなし」のことです。

平成29年度全国公立文化施設協会定時総会・研究大会が、福岡県南の中核都市 久留米で開催されることになり、大変光栄に思っております。

久留米市は、福岡県南西部に位置し、県内では福岡市、北九州市に次ぐ人口約30万人の中核市であります。九州新幹線やJR鹿児島本線、JR久大本線、私鉄の西日本鉄道、九州自動車道などが通る九州の東西南北を結ぶ交通の要衝です。

また、本市は、九州一の大河筑後川や耳納連山など豊かな自然や肥沃な土壌に育まれ、多彩な農産物や日本三大酒処を誇る銘酒、とんこつラーメン発祥である久留米ラーメン、焼きとりなど豊かな食文化と



久留米ラーメン

ともに、高度な医療や検査機関を有し人口当たりの医師数が全国トップクラスである医療資源を有しています。

更に、文化芸術分野では青木繁や坂本繁二郎、中村八大や藤井フミヤ、松田聖子、田中麗奈、そして今をときめく吉田羊など多彩な人材を輩出してきた文化豊かな土地柄でもあります。

昨年11月には、ブリヂストン創業者・石橋正二郎氏が久留米市に建築寄贈した石橋文化センターの中核施設である美術館が「石橋美術館」から「久留米市美術館」として生まれ変わりました。

また、最近では、日本酒やフルーツ狩り、山歩き目当てのインバウンドも増加しています。



久留米市美術館 春正門周辺



ザ・グランドホール

撮影：大竹央祐

今回の会場となります「久留米シティプラザ」は、中心市街地の真ん中に位置する文化交流の拠点施設として平成28年4月に開館しました。最大席数1,514席の「ザ・グランドホール」を含む3つのホール、大中小の会議室、展示室、スタジオが4つ、和室、屋根付の全天候型である「六角堂広場」などの施設があり、開館以降、文化芸術の公演から学会などのコンベンション、広場での様々なイベントなどに大いに利用されています。

九州の玄関口である福岡空港から高速バスで約50分（六ツ門シティプラザ前バス停下車）、西鉄久留米駅からは徒歩約10分、JR久留米駅からはバスで約10分と非常に交通の便が良好です。全国

の皆様にはこの機会に、是非、久留米に足をお運びくださいますようお願い申し上げます。多くの皆様にお越しいただけるよう、スタッフ一同「ほとめき」の心でお待ち申し上げます。

公益社団法人 全国公立文化施設協会 久留米大会

平成29年6月8日（木）、9日（金）

〈会場〉久留米シティプラザ（久留米市六ツ門町8-1）